

あすならホーム今小路 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
介護・医療連携推進会議

第1回



1) 報告状況	<p>◎現状報告</p> <p>【相談】</p> <ul style="list-style-type: none">定期巡回の地域への認知度が少しずつではあるが上がってきているため、地域のケアプランセンター（居宅）や病院の相談員さんからの相談が多く上がっている。 <p>その中の相談内容は以下の相談が多いです。</p> <ul style="list-style-type: none">① 最期まで自宅で過ごしたい② 退院したいが自宅での生活に不安がある③ 親から離れた場所に住んでいるので心配④ 施設入居はお金がかかりとてもじゃないけど入れない
---------	--

	<p>⑤ 自宅に看護師さんが来てくれるのは嬉しいが医療保険が高すぎて払えない。</p> <p>【利用者】</p> <p>軽度から重度の方まで契約され自宅生活を継続、維持、更に退院時受け入れ支援で自宅生活を取り戻した方も多く居られます。</p> <p>出来ることは自身で生活され出来なくなってきたことだけサポート、24時間365日テレビ電話でO Pへ相談ができます。</p> <p>認知症、重度の方も地域医療と連携して独居生活を送ることができます。</p> <p>【課題の取り組み・結果】</p> <p>医療ニーズが高い方も多く相談が入ります。土日祝、夜間帯の訪問看護ステーションが少なく連携が難しいのが現実です。定期巡回の看護は特別指示書では対応できませんし夜間帯は基本配置基準は必要ない介護保険人員基準になります。医療保険と上手く連携して自宅生活を支えなければ難しいケースもあります。</p> <ul style="list-style-type: none">在宅薬物治療、管理は出来る限り「居宅療養管理指導」で在宅薬剤師に入っています。薬剤の事は薬剤師へ任せて主治医と連携していくことが身体管理を行う上で重要になります。 <p>自宅で当たり前の生活をしたいというニーズには多職種連携と同居であればご家族様の理解と協力が必要です。</p> <p>私たち専門分野での支援ですので生活援助は基本家族様に頑張っていただきます。独居の方や老々世帯の方はしっかり計画をしながら24時間でのサービスを提供します。</p> <p>【今期 課題】</p> <ul style="list-style-type: none">ご家族様の理解地域の往診医との関係性つくり。地域の消防署、警察署、バスやタクシーの運転手、コンビニ等での連携や、地域住民向け認知症の「人」の学習会を行い、地域住民と作る福祉の街。 <p>【今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">秋の地域福祉学習会平和行進地域活動の参加地域医療とのデスカッション
2) 若草地域包括支	議事録を提出しコメントを後日いただきます。

支援センター様から その他意見・苦情等	
3) 身体拘束 虐待	身体拘束 0 件・虐待 0 件 ・認知症状等での介護拒否がある方への支援は寄り添うケアとして利用者様との関係性を第一に考えたプランにしております。 今現在の利用者様への身体拘束や虐待はございません。 ※年 2 回以上は全職員へ身体拘束・虐待・ハラスメントの学習を行っております。
4) 車両事故 2 件 介護事故 1 件 ヒヤリ 0 件	車両事故：(1 件) 信号機の無い横断歩道に人が立っていたが、渡ると思わず徐行にて横断歩道内に侵入してしまった。 介護事故： 0 件 ・その他、利用者様単独事故は多数ありますが随時訪問で対応できております。
5) その他	次回の医療介護連携推進会議は内部、外部評価を纏めて総括を行いますので次回の参加も宜しくお願い致します。

次回開催予定： 令和7年2月15日（土）10：30～

開催場所：あすならホーム今小路 1階 サロン